

株式の状況 (平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数 320,000,000 株
 発行済株式の総数 64,919,379 株
 株主数 8,425 名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,392	5.22
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,149	4.85
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京精密口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,592	3.99
第一生命保険株式会社	2,100	3.23
DMG森精機株式会社	2,000	3.08
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	1,748	2.69
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	1,619	2.49
株式会社三井住友銀行	1,516	2.33
株式会社北越銀行	1,484	2.28
ツガミ取引先持株会	1,180	1.81

- (注) 1. 株数は単位未満を切り捨て、出資比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 2. みずほ信託銀行株式会社退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社の持株数 2,592 千株は、株式会社東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は株式会社東京精密が留保しております。
 3. 当社は自己株式を 4,930 千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

会社の概要 (平成29年3月31日現在)

商号 株式会社ツガミ
 設立 昭和12年3月
 本店所在地 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
 資本金 12,345百万円
 従業員数 439名
 役員の状況 (平成29年6月21日現在)

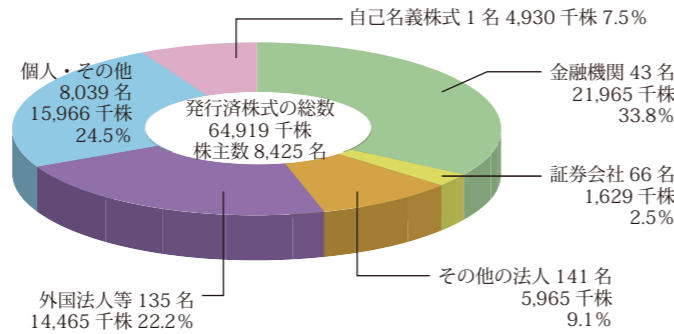
代表取締役 CEO 西嶋尚生
 代表取締役 COO 新嶋敏治
 代表取締役 CFO 本間利雄
 取締役 邊宰賢
 “ 長井伸行
 “ 王暁坤
 社外取締役 中川威雄
 “ 西山茂
 “ 島田邦雄
 常勤監査役 早崎敬二
 “ 米山賢司
 社外監査役 内ヶ崎守邦
 “ 吉田均
 “ 寺本秀雄

本社・工場 本社 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
 長岡工場 新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号
 高見工場 新潟県長岡市東高見2丁目1番2

営業拠点 東日本営業部・海外事業統括部 (東京)
 中部営業部 (名古屋) 西日本営業部 (大阪)

ツガミグループ 株式会社ツガミマシナリー
 株式会社ツガミ総合サービス
 津上精密机床 (浙江) 有限公司 [中国]
 津上精密机床 (中国) 有限公司 [英領ケイマン諸島]
 津上精密机床 (香港) 有限公司 [香港]
 浙江品川精密機械有限公司 [中国]
 TSUGAMI (THAI) CO., LTD. [タイ]
 TSUGAMI EUROPE GmbH [ドイツ]
 TSUGAMI KOREA CO., LTD. [韓国]
 TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PVT. LTD. [インド]
 TSUGAMI TECH SOLUTIONS INDIA PVT. LTD. [インド]
 TSUGAMI Universal Pte. Ltd. [シンガポール]

所有者別株式分布状況



(株数は単位未満を四捨五入で、出資比率は小数点第2位以下を切り捨てて表示)

株式メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 剰余金の配当の基準 期末配当の基準日は、毎年3月31日
 なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同連絡先 郵便番号 137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-7111 (通話料無料)
 公告の方法 電子公告により、当社ホームページ (<http://www.tsugami.co.jp/>) に掲載いたします。
 なお、やむを得ない事由により、電子公告によることのできない場合は、官報に掲載して行います。
 上場金融商品取引所 東京証券取引所

お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

株主の皆様へ

第114期報告書 平成28年4月1日～平成29年3月31日



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、当社第114期の営業の概要等につきましてご報告申し上げます。当期におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢に改善がみられるなど緩やかな回復基調が続いてきました。工作機械業界におきましても、国内市場、欧州・米国市場とも緩やかに伸長してきております。また、中国市場では第3四半期以降回復の動きが各産業にみられました。このような状況の下、当社グループは自動車部品関連をはじめ幅広い業種に販売を推進し売上高は前期比増収となり、利益面では増収要因に加え固定資産の売却益計上などもあり前期比増益となりました。売上高は、前期比2.3%増の41,050百万円となりました。国内売上は前期比8.8%減の10,305百万円、海外売上は同6.6%増の30,744百万円となり、海外比率は前期の71.8%から74.9%となりました。

また、機種別の売上では、主力の自動旋盤は前期比8.4%増の34,217百万円、研削盤は同24.3%減の3,332百万円、マシニングセンタは同12.3%減の500百万円、転造盤・専用機は同18.1%減の2,723百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は前期比45.1%増の3,083百万円、経常利益は同160.0%増の2,848百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同199.8%増の2,630百万円となりました。

なお、平成29年3月期の剰余金の配当につきましては、1株につき中間配当金8円、期末配当金8円の年間16円とさせていただきます。

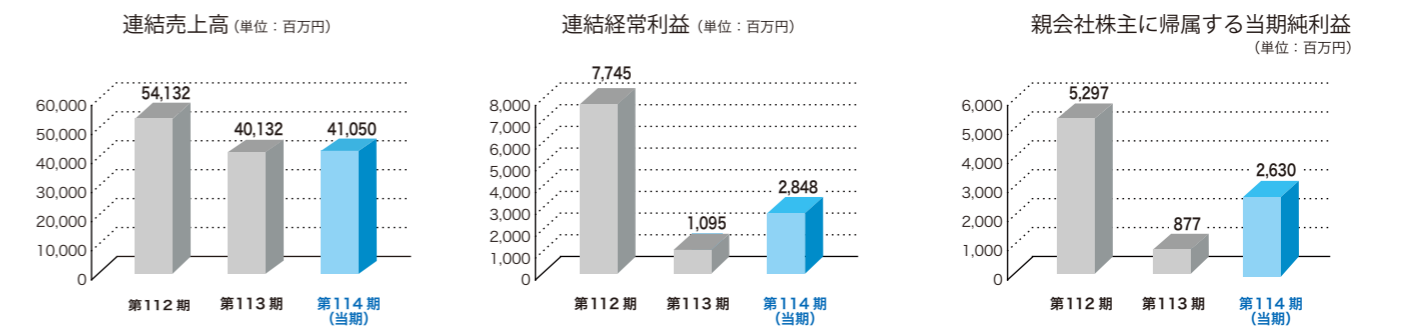
また、平成30年3月期の剰余金の配当につきましては、1株につき中間配当金8円、期末配当金8円の年間16円とさせていただきます。

引き続き売上の拡大と生産の効率化・原価低減を図るとともに、お客様のニーズに合致した新製品の提供とサービスの充実に努め、常に顧客満足度の向上を目指し、お客様に信頼される経営に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月
 代表取締役 CEO 西嶋尚生

連結業績の推移



営業成績および財産の状況の推移

区分	第112期		第113期		第114期	
	連結	個別	連結	個別	連結	個別
売上高(百万円)	54,132	34,992	40,132	31,852	41,050	28,601
経常利益(百万円)	7,745	2,522	1,095	252	2,848	706
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,297	1,698	877	292	2,630	1,253
1株当たり当期純利益(円)	74.37	23.85	13.04	4.34	41.91	19.96
総資産(百万円)	56,829	39,050	47,859	33,281	50,127	33,331
純資産(百万円)	37,279	30,494	32,594	26,574	31,462	24,708
1株当たり純資産(円)	522.94	427.60	473.78	386.23	510.43	400.56

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

◆連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 (平成29年3月31日現在)	前期 (平成28年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	32,468	30,639
現金及び預金	4,666	4,744
受取手形及び売掛金	9,846	5,862
たな卸資産	16,114	18,299
その他	1,841	1,733
固定資産	17,659	17,219
有形固定資産	8,196	9,906
建物・機械装置・運搬具等	7,528	9,192
土地	450	473
その他	217	240
無形固定資産	649	698
投資その他の資産	8,813	6,614
資産合計	50,127	47,859
負債の部		
流動負債	16,762	13,983
支払手形及び買掛金	9,606	5,857
短期借入金	4,183	6,127
未払法人税等	525	267
その他	2,447	1,730
固定負債	1,902	1,281
退職給付に係る負債	718	703
その他	1,183	578
負債合計	18,665	15,265
純資産の部		
株主資本	27,087	29,045
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	478	5,884
利益剰余金	17,250	15,653
自己株式	△ 2,986	△ 4,837
その他の包括利益累計額	3,533	2,647
その他有価証券評価差額金	3,308	1,779
為替換算調整勘定	329	991
退職給付に係る調整累計額	△ 104	△ 123
新株予約権	842	900
純資産合計	31,462	32,594
負債純資産合計	50,127	47,859

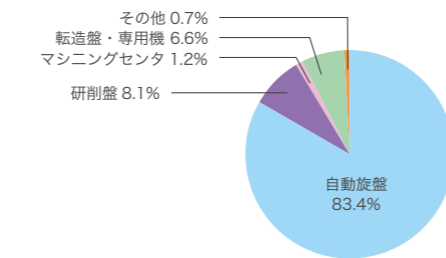
◆連結損益計算書

(単位：百万円)

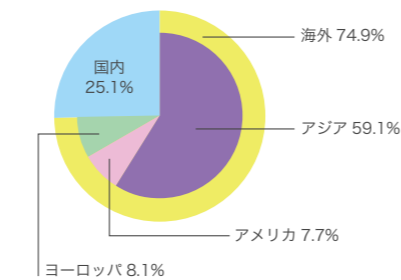
科目	当期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで	前期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで
売上高	41,050	40,132
売上原価	31,418	31,164
売上総利益	9,631	8,968
販売費及び一般管理費	6,547	6,843
営業利益	3,083	2,125
営業外収益	325	322
営業外費用	560	1,352
経常利益	2,848	1,095
特別利益	954	243
特別損失	135	148
税金等調整前当期純利益	3,666	1,190
法人税・住民税及び事業税	1,076	418
法人税等調整額	△ 40	△ 105
親会社株主に帰属する当期純利益	2,630	877

◆売上高構成比 (連結)

機種別売上高構成比(当期)



地域別売上高構成比(当期)



◆連結株主資本等変動計算書

当期 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				新株予約権	株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	純資産計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額			
平成28年4月1日期末首残高	12,345	5,884	15,653	△ 4,837	29,045	1,779	991	△ 123	2,647	900	32,594
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△ 1,034		△ 1,034						△ 1,034
親会社株主に帰属する当期純利益			2,630		2,630						2,630
自己株式の取得				△ 3,734	△ 3,734						△ 3,734
自己株式の処分		△ 25		204	179						179
自己株式の消却		△ 5,380		5,380	-						-
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						1,528	△ 662	19	885	△ 58	826
連結会計年度中の変動額合計	-	△ 5,405	1,596	1,850	△ 1,958	1,528	△ 662	19	885	△ 58	△ 1,131
平成29年3月31日期末末残高	12,345	478	17,250	△ 2,986	27,087	3,308	329	△ 104	3,533	842	31,462

新製品を市場に投入

◆CNC 精密自動旋盤 B0386V-III

複雑形状ワークの変種変量に対応可能な「CNC 精密自動旋盤 B0386V-III」を開発しました。

- 垂直刃物台を搭載しました。
- Y 軸付背面刃物台により、背面複合加工と主軸側での完全オーバーラップ加工が可能です。
- 後刃物台回転工具・背面刃物台回転工具はカートリッジ式でワークに合わせて自在配置可能です。
- ダイレクト駆動回転ガイドブッシュ(オプション)で、高速・高精度加工が可能です。
- ワークに合わせてガイドブッシュ、ガイドブッシュレスを選択可能です。
- 自動プログラミングソフトを標準付属しています。



◆CNC 旋盤 M06DY-II / M08DY-II

Y 軸制御による複合加工が可能な「CNC 旋盤 M06DY-II / M08DY-II」を開発しました。

- ±50mm のロングストローク Y 軸制御により複雑形状の加工が可能です。
- 12 面タレットの全ポジションに回転工具(オプション)の取り付けができ、クロス穴・正面偏心穴加工等が可能です。
- 熱変位補正機能により、高精度加工を実現します。
- Y 軸付き複合加工機でも少ない投資で大きな利益を可能にする圧倒的なコストパフォーマンスを実現しました。



◆ターニングセンタ TMA6JC

小物部品の生産型複合加工機として「ターニングセンタ TMA6JC」を開発しました。

- 複雑形状の小物部品の高速完品加工に最適です。
- 省スペースながら主軸と背面主軸の両方で複雑形状部品の加工が可能です。
- 最高回転速度 20,000min⁻¹ の高速工具主軸で高能率加工が可能です。
- 小物部品加工に特化したストローク量と高速早送りでアイドルタイムを短縮します。
- 軽量・コンパクトボディを実現しました。

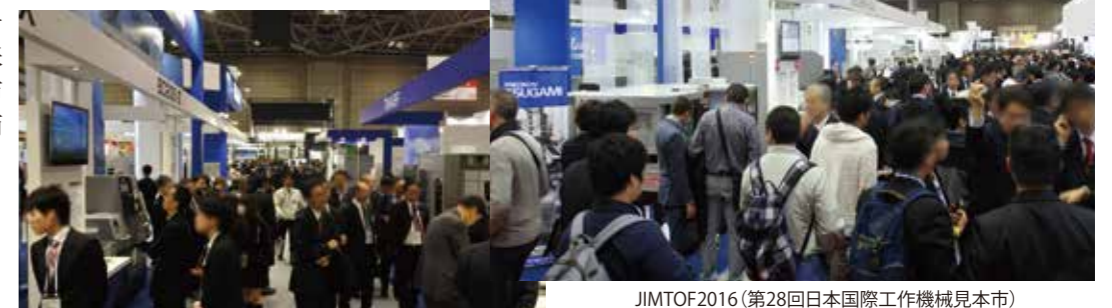


展示会に出展

取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2016年11月17日から6日間、東京ビッグサイト(東京国際展示場)にて JIMTOF2016(第28回日本国際工作機械見本市)に出品しました。

国内外から大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、更なる市場拡大のため活発な商談を行いました。



JIMTOF2016(第28回日本国際工作機械見本市)